

短髪ブスデカ女に

寝取られる彼氏。



この子は、伊藤ちはる。

友達の紹介で

僕たちは、

最近付き合い出した。

今日は一緒に

帰る約束をしてて、

遅れてしまった。

だいぶ怒ってるな…。

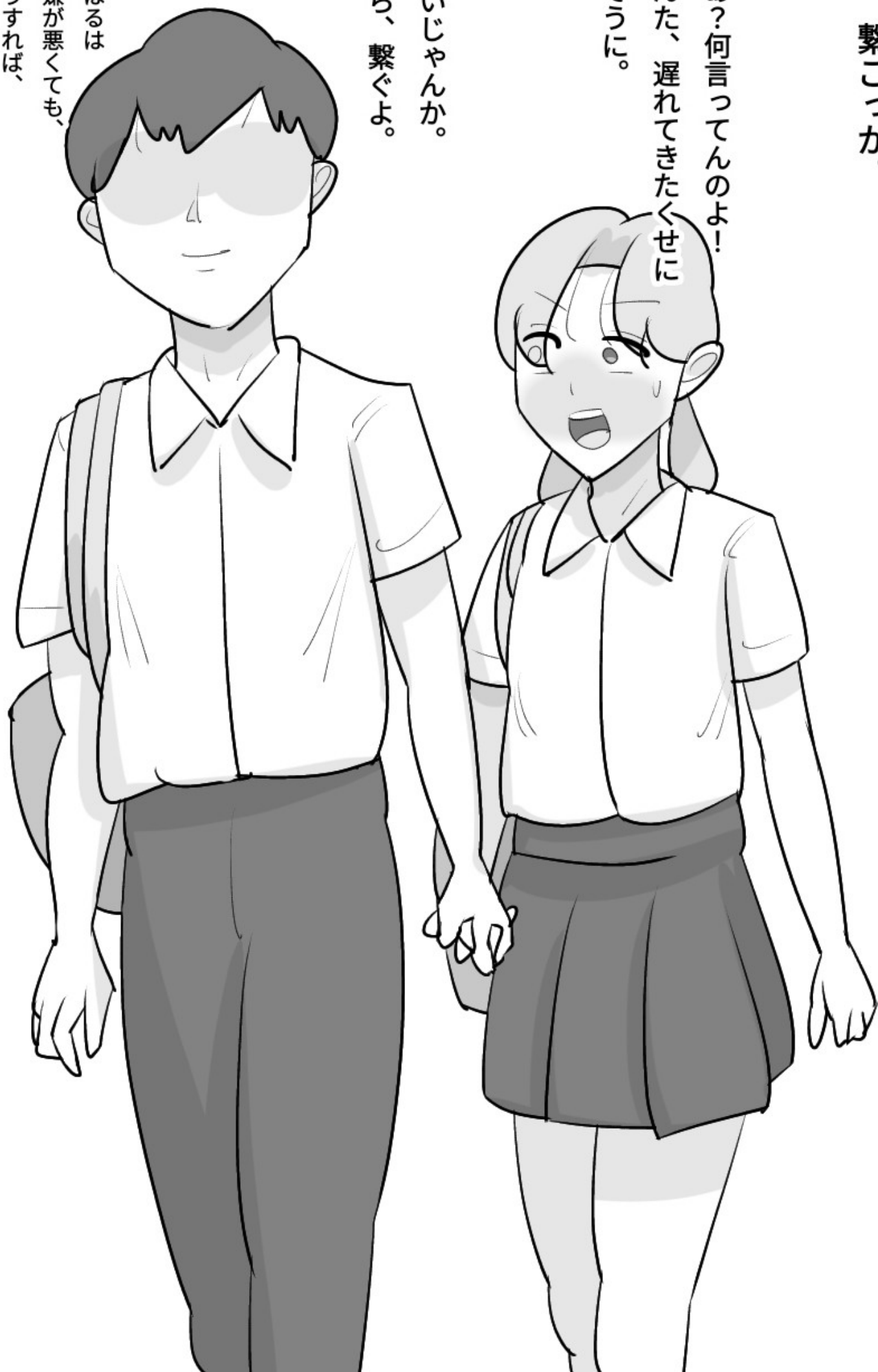


手、繋ごっか。

はあ？何言ってるのよ！
あんた、遅れてきたくせに
偉そうに。

いいじゃんか。
ほら、繋ぐよ。

ちはるは
機嫌が悪くても、
こうすれば、
だいたい良くなる。



ちゅっ。



人目がないところで、
ちはるから
キスしてきた。

えっちだ…。

え？自分からしたのに
恥ずかしがってる…。

何この子。
可愛い…。

ゆくゆくは
結婚しよう…。



なんか親友を紹介された。

すげえ、デカいな…。

色んな意味で。

なんだろ。

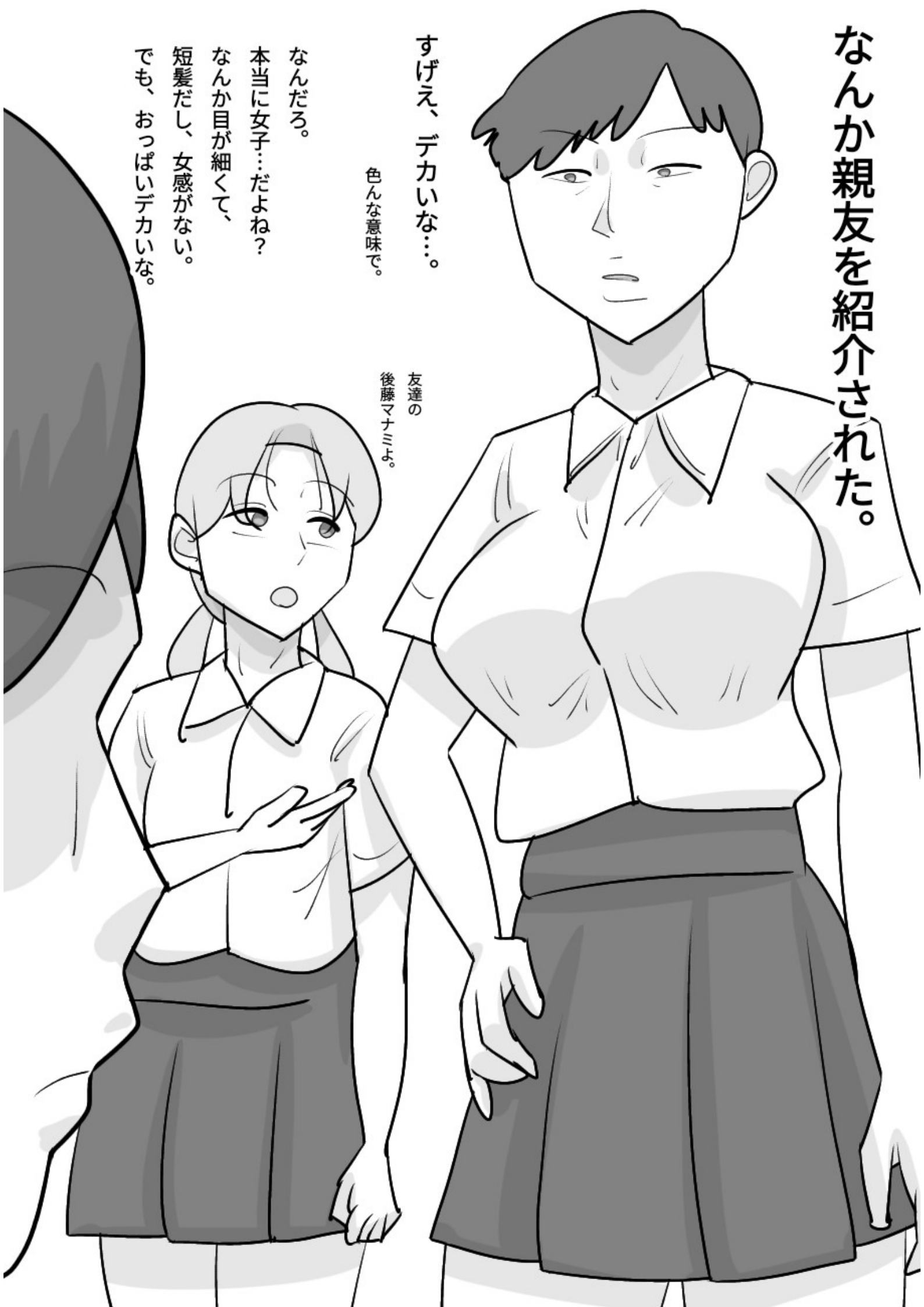
本当に女子…だよな？

なんか目が細くて、

短髪だし、女感がない。

でも、おっぱいデカいな。

友達の
後藤マナミよ。



後藤さんとも、
仲良くなった。

あんだ、
マジ身長低いわね。
本当に男子なん？

いやいや、

世の中の男は
だいたい君より
身長低いよ…笑

なんか中身も男っぽいせいか、
話しやすかった。

ちはるとは、まったく別タイプ。
ちはるは、すぐに怒ったり、
すねたりするし、扱いにくい感じ。

後藤さんは、
彼氏とかいんのかな？。
いねえだろーなー笑



ビーンッ

えっ？

なになに？

ちよっ、

何やってんだよ。

あのさ、アンタ、

ちはると付き合ってたんだよね？

満足できてるの？

いや、満足っていうか。

好きだよ、ちはるのことは。

そうなんだ。ふーん。

でも、何これ。

めっちゃカチカチだよ？笑



えっ？

ちよつまっ。



いきなり、
強引に唇を奪われた。

まだ、ちはるとも
手しか繋いだことないのに…。

ちんこ…触られてる…。
勃ってるのバレバレじゃん…。

ヤバイ…。力も強いし
逃げれない…。

ねえ、ちはるってさ。

怒りっぽくて、

すぐ機嫌悪くなるでしょ？

いや、まあ、でも

そこが可愛いというか…。

そう？でも、それって

彼女としてどうなん？

結婚しても、色々、

ガミガミ言われちゃうよ？

まあ…確かに…。

ちよっ、何すんの!!

パンツ下げないでよ…!。



ヤバイ…

早く逃げないと…。

早く…早く…。



え…？マジで…？
めっちゃ優良チンコなんだけど。

でも、なんでだろ…。
ちはるのこと…

思い浮かべると…。
勃起してきちゃう…。

ちはるのこと、
思って罪悪感、感じながら
後藤さんに襲われてることに
興奮して…る…のか…？僕。



うわっ、
初めてフェラされた。

女の子の口の中って
こんな感じなんだ…。

ちはるじゃ…。
こんなの…
やってくれない
だろうな。
じゃなくて…
やめてよ、
後藤さんっ。

ああっ、やめてよっ…。

いいじゃん。ちはるじゃ、
こんなこと、してくれないよ？
あの子、堅物だからね笑

ほら、女のおっぱい
見たいでしょ？

じゃーん。

すごいでしょ？
ウチは代々
巨乳の家系だから。
デカいでしょ？

ちはる、
ペチャパイだからね？。
こっちのおっぱいのほうが
気持ちいいよ？



ほら、来ていいよ？
好きなように
触っていいからね？

私もアンタのちんこ
触ったんだから
アンタもしていいんだよ？

ちはるだったら、
絶対にダメって言われて
させてくれない…。

ヤバイ…。

めっちゃフワフワで

顔が沈み込む感じ…。

ごめん…ちはる…。

いや…ダメダメ…これ以上は…。





いや、本当に
これ以上は
ダメだってばっ！

いやいや、
何おっしゃいますやら。
息子さんはこんな
勃ってらっしゃいますよ？笑

うわっ

ちよっ…ダメだって。
抜いてっ抜いてっ。

あんっ、
めっちゃ形いいチンコ。
アンタがこんなチンコ
してるのがいけないんだからね？

ちよっ…

抜いてっ…

入っちゃってるってばっ…。

もう少し待ってくれる？

あと少しこすらせて？

あんっあんっ…。

すご…これ…クセになるわ…。

あっ…ダメ…ダメ…。

まだ…ちはるとも…

したことないのに…。

全部…先に後藤さんと
しちゃってる…。



ねえねえ、ちはるから聞いたけど
まだやったことなかったんでしょ？

どう？気持ちいい？

女のまんこの中。

私、バレーボールで

鍛えてっから

すごい締まるでしょ？

味わったときな？

ちはるだったら、

簡単にやらせてくれない

だろうからさ…。



はあはあ…

疲れてきちゃった。

でも、こんなにやってるのに

アンタめっちゃ

ビンビンなままじゃん。

どんだけ私のこと
好きなのよ…。

ちはるに対して

申し訳ないとかないの？笑

まあ、そんなことよりも

私のエッチがいろいろで

いいのかな？笑



ちっちがう…。
僕は…ちはるのことが…
本当に好きだから…。
付き合ってて…。



でも…これは…
もしかしたら…
体は…
後藤さんの方が…
好…。

いや…そんな倫理的に問題あること
考えちゃダメだ…。僕は…僕は…
ちはるのことが…好きなんだ…。

よっ!!

なーに、
情けない顔してんの。

あつ、ああ、
ちはるか。あははは。

後藤さんとのこと…言うべきか…。
いやいや、言ってどつする…。
もしも言ったら…。

怒る…かな…。
悲しむんじゃないかな…。
意外と泣き虫だから…泣くだろうな…。
そんなことさせたら、申し訳ない。



「……後藤さん……」

いたのか……

なに顔赤くしてんの。この人。

無理やりしてきたくせに。

どうかしてんじゃないのか。この人。

じゃあね、マナミ。

もう、絶対に関わらないからね。

こんな……ブスとは……

ああ、言っちゃった。

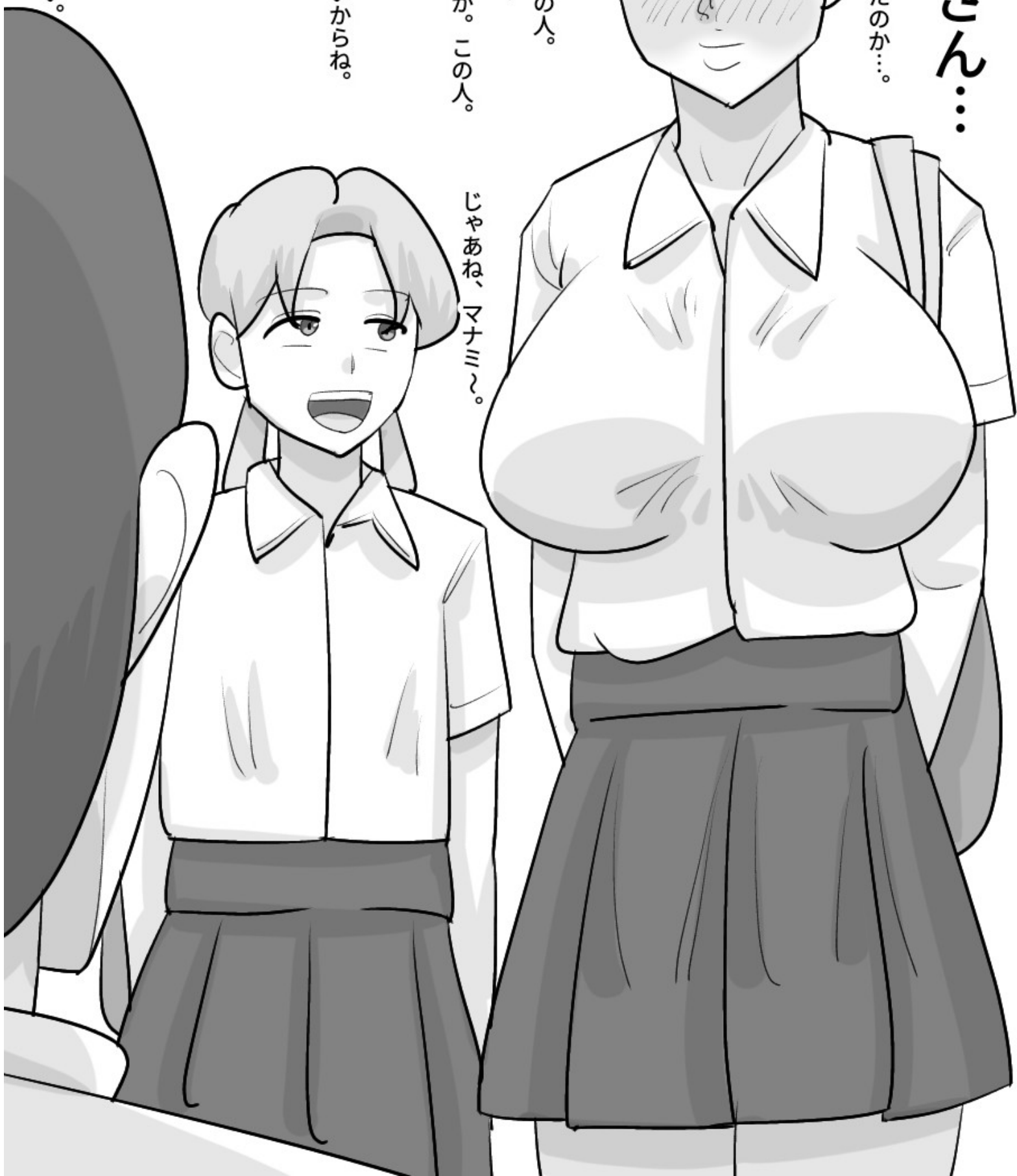
心の中だから許して。

今日は、ちはるの家で

一緒に勉強すんだから、

こんなところで

油売ってる場合じゃない。



え!! 何この雰囲気。
勉強するんじゃないかったの!!

なんか二人共、
赤くなってるし。

誘ってきたのは、
ちはるだったから
本当に勉強だけかと
思ってたのに。

まさか…そういう目的…?

僕が消極的だから、
気を使わせちゃったのかな…。



え？何その顔。

アンタがリードしなさいよ
みたいな。

めっちゃ

顔赤くなってるし。



ああ…やっちゃった。

どちらからというわけではなく

二人共近づいて…。

共同作業って感じ…。

って言ってる場合かつ！
ちはるのこと、
ガツカリさせないように
集中しないと…。

唇…柔らかい…。



ああ、めっちゃ

恥ずかしがってるし…。

へえ、こんなブラしてんのか…。

胸は……。まあ、いいか…。

これだよこれ。

こういうところを

好きになったんだよ俺は。

こんなに恥ずかしがってるのが
似合う女子、なかなかいないぞ…。



ああ、乳首、見ちゃった…。
今まで関係性を築き上げてきて
ようやく見れた乳首だ。



この顔に…
この乳首か？。



でも…やっぱ…。
ちっちゃいな！
男みたい…。

いやいやいや。
そんなこと…関係ない…。

俺は、ちはるの
顔と性格に惚れたんだ…。

消えろ！後藤さんっ！



ああ…すごい…

ちはると

エッチしちゃってる…。

いつも、機嫌悪そうなのに
めっちゃアナン言ってくれてる。

演技なのかな…。
優しいな…。

たまに優しいんだよな…。
そういうところも好きだ…。



あの…ごめん…ちはる…。
なんていうか…その…今日は…。
調子が悪くて…。

うるさいっ…。

言わなくていいから！

そういうの！

結局、途中で中折れしちゃって
射精できなかった…。
後藤さんのときは…いやいや。

違う違う。なんで後藤さんが
出てくんだよ。

俺は

ちはるのことが

好きなんだよ。



ういっす。

……。

いや、ういっすじゃねえよ。

男かよこいつ。本当に。

あのさ、また…
ムラムラしてんだけど。
やんねえ？

はあ！？

な？一回だけで
いいからさ。

なっ…

今日は、こっぴうの
持ってきたんだよ。
どう？

男って、こっぴうの
好きなんだろ？

ばっ…バレーボールが
三っ…。

乳首、
透けてるし…。

こいつ、顔は男みたいなのに
本当に体は百点満点だな…。



ほれほれ、いいだろ？
やろうぜ。セックス。

こんなん、
ちはるはこんなこと
やってくれないぞ？

いやっ…なんだよそれ。
そんな下品な女に
興奮しないから!!



ああ…また
触っちゃった。
弾力すご…柔らかか…
アスリートの巨乳って感じ…。

ほら、遠慮なく
触れよう。





んっ…やばっ…。

急に唇奪ってきやがった。

ちはると…違って、

舌いきなり入れてきて…

激しい……。

おっぱい、

無理やり触らせられて

キスで口塞がれてる…。

俺…レ○プされてんじやん…。

こいつ…

本当に…

野生のメスかよ…。

じゃーん。

巨乳だぞ〜。

お前の彼女にはない
デカメロンだぞ〜？

今なら特別に
お前の好きなように
していいんだぞ？

ムッ…
なんなんだよ
こいつ…。

だけど…
本当に…
実際に見比べると
これは…。
いやっだから…。
違う。
こんな…
こんなブスに
興奮するなんて…
おかしいから…。



えっ。いやっ。

ヤバいって…。

何やってんだ俺…。

いや、でも…

すげ柔らかい…。

大人の女って感じ…。

ごめん…ちはる…。

これは…。

これ見られてたら

ちはる…絶対に怒る…。

でも、ごめん。これは

このでかいおっぱいに

吸い込まれただけで

心まで奪われたわけじゃ…。

ほらほら、

これどう？こんな

バレエボールみたいなおっぱいで、

パイズリされたことある？

ちはるよりも

好きって思わせてあげるね？

うふふふ笑

やばっ…こんなの

ちはるの発育状況じゃ

一生こんなことできない…。

ブスなのに…

男を喜ばせるの

うますぎだろ、こいつ。



ほら、出しているんだぞ？
後藤ママの膝の上はどうだ？
赤ちゃんになったみたいだろ？

こっこれは…。

乳下の汗の匂いがする…。

女の子が男を誘惑してるフェロモンの匂いだ…。
ヤバい、頭おかしくなりそう…。

ちはるじゃ、
こんなところに汗かかない…。
貧乳だから…。

悔しいけど、
絶対にチンコが
ビンビンで限界なの
バレてる…。



なんなんだよこいつ。
顔ブスのくせに
マン毛、キレイに
整えられてる。

それでいて
ちよつとモツサリしてて
男を興奮させるような
マン毛してる…。

めっちゃ美マンじゃんか。

やべっ…倒された…。
俺…女の子みたいに
足広げられてる…。

襲われる
女の子の気持ちだ…。



ああ、やべえ。
入っていく…。

ああ、どうだい？

2回目の私のまんこだよ？

私のまんこで擦ってあげるから
アンタのチンコも私に使わせてよね？

いやっ…やめっ…

だから俺にはちはるがっ…。



出してしまった…。
最後はビクビクして…
めっちゃ濃い精子…
出してしまった…。

うっ…ちはるの時は
全然出せなかったのに…。

うふふ…かわいいーな！。お前は。
ちはるのこと、好きとか言いながら
めっちゃ射精してんじゃん。

体が正直なんだな。
よしよし。うふふふ。



あれ…？何その顔…。
なんか怒ってるな…。

その顔もかわ…いいけど…。
はっ…まさか…。



ねえ、これ何？

マナミにセックスしようって

言っただけでしょ？

いやっ…ちがつ…
それはあっちから…。

言い訳しないでいいから。
やっぱ、巨乳が好きなんだ？



大切に関係を築いて

思い出たくさん作った彼女がいても
最近出会った女とセックスするんだ？



死ねよっ!!

もうっ

いつまで、

私の前にいるんだよ!!

キモいから、

どっかいけよっ!!

死ねっ!!

死ねっ!!



へえ、そっかー！

ちゃんと別れられたんだ。

いや、ちゃんとって…。

わざと送ったでしょ？

あの写真…。

後藤さんのせいで…。

僕は…ちはるのこと…

好きだったのに…。

えーそうなのー？

こんなチンコビンビンで

振られてすぐにアタシと

エッチしてるのに？

うふふふ。



ん〜、そろそろ上手上手。

上手くなったね。

最初は童貞って感じで

私がリードして

あげてたのに。

私が教えて

あげたからだよね？

うふふふ。

女のまんこだ…。

ちはるとエッチしたときに

なめようとしたら、

やめてって言われたけど

コイツはこんなに…なめさせてくれんだよね…。

ほら、後ろから
突いてよ。

男の子なんだから、
できるだろ？

ほーら、がんばれっ。

コイツ…接してみてもわかったけど
体はもちろんのこと
性格も小悪魔みたいで
男の好きなドストライクって
感じなんだよね。

ていうか、なんだよ。
このケツ。デカすぎだろ。
女子バレー部のケツ、
すげえな。



ああ、やべえ…

俺が腰で突くと、
コイツのケツの肉が、
押し返してくる…。

どんだけ、ケツに
肉付いてるんだよ。

乳もめっちゃ
揺れてるし…。

めっちゃいい女じゃん…。



うふふふ。

彼女に振られたあとのくせに
全然、元気じゃん。

罪悪感とかないのかよ〜笑

ああ、いい匂いする…。
めっちゃ乳首コリコリだし。

ほーら、
がんばれ〜。がんばれ〜。
男なら、
もっと腰ふれよ〜。





なんだよ、このおっぱい。
重力に逆らうくらい
ばいんっばいんっ…。

ちはるってやっぱ…。
ダメだったな…。
あんな貧乳じゃ…
抜けねえの当たり前だったわ…。

ああ、幸せだ…。

出すぞっ？

後藤さん。

おお、いいぞ。

出せ出せ。

男なんだから、
出したいときに
出せばいいんだよ。
本能なんだから。

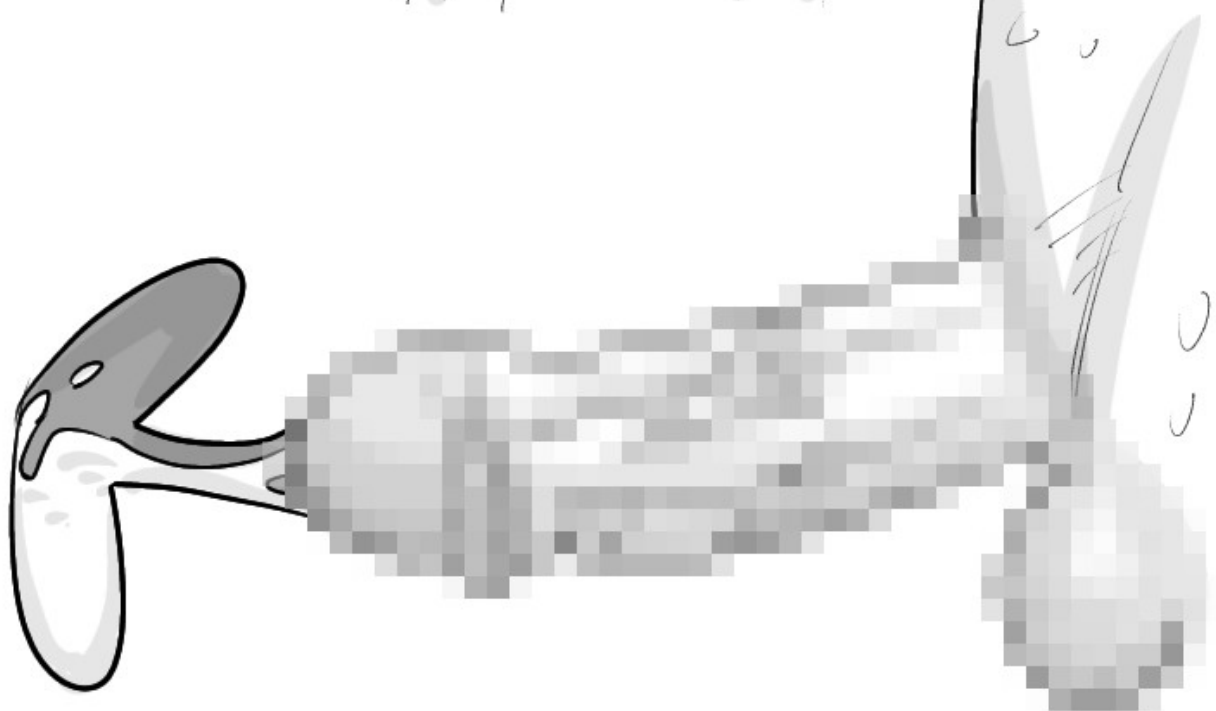


あっ、やばっ…。

中出ししてしまった…。

こんなブスに…。でも…

こんなブスでも…。



好きになってしまっている

自分がある…。

待て、全部なめるから
待って…？

うっ、このアングル
えっろ…。

なめてる顔…
ブサイクだなあ…。

